

新人看護師がどういう研修を望んでいるか

徳島赤十字病院 庄野泰乃

□実際に卒後臨床研修を受けた新人看護師の感想（アンケート結果より）

* 自分が経験した研修しか評価できない

* 卒後臨床研修を希望して入職した新人看護師の感想である

1. 徳島赤十字病院の臨床研修の特徴

- ・ 当該年度の新人看護師全員が臨床研修を受ける（20～30名／年）
- ・ ローテーション方式による、1年間の長期間
一般病棟（内科系・外科系の2カ所）各3～4ヵ月と、救急部門（手術室1ヵ月、ICU1ヵ月、救急救命病棟2ヵ月）
- ・ 「研修看護師」としての採用（2年目から正採用）
- ・ 2002年度（H14年度）より導入し、8年目（現在までに117名の修了者）

2. 臨床研修の評価（H20年度29名、1年後の多い意見を抜粋）

<ローテーションについて>

- ・ 幅広い視点で疾患の知識、看護を学べた
- ・ 単科では得ることの出来ない知識や技術を修得できた
- ・ 基本的な看護技術を修得することができた
- ・ 救急部門を研修することで、一般病棟では学べないことが学べた
- ・ 一般病棟、OP、ICU、救命救急病棟を経験し、周手術期も含めた一連のケアの流れがわかった
- ・ いろいろなスタッフの看護をみることができ、良いところを参考に出来た
- ・ 物事をみる視野が広がった（考え方が固まらず、偏りが少なくなったと思う）
- ・ 多くのスタッフと知り合いになれた

△ 病棟や指導者によって業務の仕方や指導内容が異なり、戸惑った

△ 慣れた頃に環境が変わるので、人間関係を再構築しなければならず、精神的につらい

△ 新しい病棟のやり方に慣れるまでが大変。1年間、不安と緊張がつづく

△ 広く・浅くの学びになる

<研修看護師としての位置づけ>

- ・ 自分がどういう方向に進みたいのか、1年間かけて考える機会となった
- ・ 「研修期間」ということで、学ぶ意識が向上した
- ・ 「研修生」の立場を周囲がわかってくれているので、一人分の責任感が和らぎ安心できる
- △ 「研修生」という立場から指導者に依存してしまい、責任感がやや薄らいでしまう
- △ 2年目の一人立ちに向けての不安

3. 集合研修の評価（6ヵ月後、11ヵ月後） ※別紙資料参照

- ・ 6ヵ月後、11ヵ月後ともに、実践に即した現場ですぐに役立つ技術研修への希望が多い
- ・ 同期生との意見交換会や先輩との交流会など、孤立感を緩和し、精神面でリラックスできる研修への希望が多い

今後も続けた方が良くと思う研修(複数回答)

